

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

平君(田)辺、矢野君(町)参加

高校バレー 選手育成の近畿合宿

日本バレーボール協会と全国高等学校体育連盟(全国高体連)バレーボール専門部が主催する高校生の選手発掘育成プロジェクトに、田辺2年の平侑弥君と田辺工業2年の矢野佳弥己君が選ばれた。24、26日に大阪府枚方市のパナソニックアリーナである近畿ブロックの合宿に参加する。

身長180センチ以上で技術を
持つ選手を見つけようと、全
国を9ブロックに分けて展開
される。近畿では、男子は2
府4県から3人ずつが推薦で
選ばれた。合宿では、各府県の
強豪校の監督らが指導する。
このほど終わった全国高校総
体(インターハイ)でも大塚
(大阪)と開智(和歌山)が
4強入りするなど、全国的に
も近畿はレベルが高い。

高校に入学してからバレー
ボールを始めた平君は身長1
84センチのミドルブロッカー。
田辺では主将も務める。「こ
れまで頑張ってきた中で、合
宿メンバーに選ばれてうれし
い。周囲は上手な人ばかりな
ので、技術を盗んで帰ってき
たい」と話す。

身長180センチでウイングス
パイカーの矢野君は、小学校
からバレーを続けている。
「合宿で得たものをチームに
還元したい」と話している。
男子の残る1人は和歌山工
業2年の選手。

同じ期間には、女子の合宿
もある。和歌山からは4人が
選ばれていて、このうち1人
は、南部中学校(みなべ町)
出身で開智2年の谷口すみれ
さんが入っている。



矢野佳弥己君



平侑弥君